

# 新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年9月23日  
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：9月22日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	429,193 (+3712)	24,656 (+178)
サウジアラビア	330,798 (+552)	4,542 (+30)
イラク	327,580 (+4724)	8,682 (+57)
トルコ	306,302 (+1692)	7,639 (+65)
イスラエル	193,374 (+795)	1,285 (+12)
カタール	123,917 (+313)	211 (+0)
モロッコ	105,346 (+2227)	1,889 (+34)
エジプト	102,254 (+113)	5,806 (+19)
クウェイト	100,683 (+719)	588 (+3)
オマーン	94,711 (+660)	865 (+12)
アラブ首長国連邦	86,447 (+852)	405 (+0)
バハレーン	66,402 (+650)	227 (+3)
アルジェリア	50,214 (+191)	1,689 (+10)
パレスチナ	46,614 (+557)	314 (+5)
アフガニスタン	39,096 (+22)	1,445 (+1)
レバノン	30,852 (+865)	315 (+8)
リビア	29,446 (+650)	460 (+10)
チュニジア	11,260 (+528)	164 (+5)
ヨルダン	5,679 (+634)	33 (+1)
シリア	3,877 (+44)	178 (+3)
イエメン	2,028 (+0)	586 (+0)

## ◆感染症危険情報の現状（9月22日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

## ◆各国の主な取り組み・動向（9月22日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	アブダビ着のすべての入国者に対して14日間の隔離が求められる（この間、隔離中を示すリストバンドの着用が義務となる）
アルジェリア	アルジェを含む18県で夜間外出禁止令（23-6）が発令
イエメン	新規感染者数が著しく収束も、依然として高い死亡率（約30%）
イスラエル	感染第2波。9/18～ユダヤ教新年祝祭中の更なる感染拡大を防ぐため、3週間の全国ロックダウン
イラク	依然として新規感染者数・死者数が高止まり
イラン	1日当たり新規感染者数が3000名を超えるなど顕著な増加傾向
エジプト	9/16～エジプト入国96時間以内のPCR陰性証明書を提出（対象国：日本含む）
オマーン	オマーン航空が海外主要都市への定期就航便を10月から増やしていくことを発表
カタール	飲食店の人数規制終了に続き、映画館も人数規制付きながら営業再開
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	サウジ航空は9/15より国際線の特別運行を開始（政府・軍関係者、ビジネスマン、奨学生、医療従事者、スポーツ選手団などを対象）
シリア	10/1～ダマスカス国際空港再開。北西部反体制派支配地域で計655名が感染
チュニジア	チュニスやスーサなどの東部沿岸地域で感染者が増加傾向
トルコ	新規感染者数、死者数ともに若干増加傾向。保健省は感染防止対策の徹底を呼び掛け
バハレーン	モスクでの日の出礼拝を再開
パレスチナ	ガザでの感染拡大が懸念される。9/6～西岸・ガザで学校再開
モロッコ	カサブランカで夜間外出禁止令が発令
ヨルダン	感染者増。9/23～入国者に7日間自主隔離とPCR検査必須
リビア	夜間外出禁止令（21-6）が発令（国民合意政府）
レバノン	COVID-19緊急事態を12/31まで延長。ルーミーヤ刑務所で感染者200人超

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。